

令和7年度個別学力検査等(後期日程)

筑波大学人間学群障害科学類

「論述」問題

実施日 令和7年3月12日(水)

実施時間 10:00～11:00

[解答上の注意]

1. 指示があるまで問題冊子を開いてはいけません。
2. 問題冊子 1 部と解答用紙(白い紙)2 枚、下書き用紙(黄色い紙)2 枚があるか確認しなさい。
3. 問題は 2 問あります。それぞれ別の解答用紙が用意されています。それぞれの解答用紙に解答を記入しなさい。
4. 下書き用紙に書かれた内容は採点の対象になりません。解答を記入する際には十分注意しなさい。
5. 質問があるときや気分が悪くなったときは、手を挙げて知らせてください。

[解答用紙回収時の注意]

1. 「終了」の合図があったら、直ちに筆記用具を置きなさい。監督者の指示に従わない場合は不正行為とみなします。
2. 2 枚の解答用紙は綴じたまま回収します。
3. 問題冊子と下書き用紙は回収しません。持ち帰りなさい。

以下の文章を読んで、問 1 と問 2 に答えなさい。

(この部分は、著作権の都合により公開できません)

出典：政府広報オンライン 知っていますか？街の中のバリアフリーと「心のバリアフリー」(<https://www.gov-online.go.jp/useful/article/201812/1.html>)
2024 年10月8日；2025年1月10日閲覧より 一部改変の上 引用

問 1

「物理的バリア」と「意識上のバリア」にはどのようなものがあるか、この文章以外の具体例を、それぞれ1つずつ取り上げ、説明しなさい。

問 2

「これまでは障害のない人に合わせた社会がつくられており、障害のある人にとっては生活しにくい環境がある」と書かれています。障害がある人や高齢者など、多様な人がいることを考え、その人たちも参加しやすい社会にしていくために、あなたはどのような貢献ができると考えますか。あなたの考えを述べなさい。